



このごろ、なんだか昔とちがう？ 何かいる？

公園や里山で・・・

- 湿地、池、川などに5本指の足跡があった。
- 以前は見かけたカエルやイモリ、サワガニなどを見かけなくなった。
- 種類は分からないが、猫から中型犬くらいのけものを見かけた。
- タヌキのような動物を目撃したが、しっぽがしましただった。

田んぼや畑、庭先で・・・

- これまでなかった農作物の被害がでるようになった。
- 田んぼのあぜに穴が開けられた。
- 田んぼのあぜや畑の養生シートに5本指の足跡があった。
- 果樹が荒らされた。

建物（家屋・神社仏閣など）で・・・

- 建物に5本指の足跡があった。
- 柱を登る5本の爪あとがあった。
- 天井や壁の一部が壊された。
- 天井にシミができたり、雨もりのように水滴が落ちてきた。
- 天井裏から聞いたことのない大きな足音や物音がした。
- 天井裏に犬の糞のようなものが大量にあった。
- 飼い犬や猫の餌が何者かに食べられてしまった。
- お供え物が食べられたり、荒らされたりした。



**それは、外国から来た
生きものかもしれません。**

外国から来た生きもの

～外来生物 「人間によって他の地域から持ち込まれた生物」

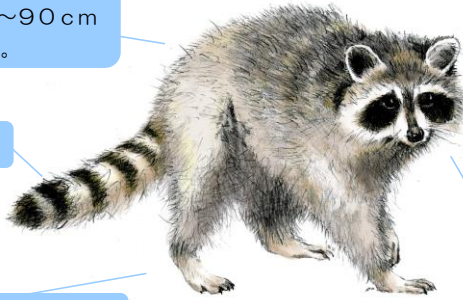
◆東京都でのアライグマ・ハクビシン

アライグマは北アメリカ大陸、ハクビシンは中国南部・東南アジアなどから持ち込まれた外来生物です。近年、東京都では23区でも多摩地区でも目撃数や捕獲数が増加しています。

中型犬くらいの大きさ
頭から尾の先まで70～90cm
体重4～10kg。猫背。

尾に5～7本のしま

前足・後足とも5本指



耳はとがって、
白いふちどり

目のまわりに
黒いマスク模様
眉間に黒いすじ

ヒゲは白い

アライグマの特徴

前足



後足

顔の真中に
白いすじ

足が短い



前足・後足とも5本指

スリムな体型
頭から尾の先まで
90～110cm
体重3～4kg

尾が長い

ハクビシンの特徴

前足



後足

① 生物多様性*への影響

様々な動物を捕食します。また、体の大きさが近い在来の哺乳類とは食べ物を巡って競争する可能性があることが指摘されています。

② 人の生命や健康の被害

アライグマ・ハクビシンは、複数の人獣共通感染症（人と動物に感染する病気）が知られています。人が住んでいる家屋にも侵入するため、感染症が伝染する危険性があります。

③ 暮らしの被害

家屋や集合住宅に侵入して建物を破損したり、ペットや飼っている魚などを食べたりもします。

④ 文化の被害

神社や仏閣などの文化財を損壊してしまいます。また、文化の基盤となり、人々の心をはぐくむ地域の自然が変質してしまうことも心配です。

⑤ 農作物の被害

果樹や野菜、いも類、飼料作物、マメ類を中心に様々な農作物で被害が報告されています。

* 生物多様性とは

生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。生物多様性は、それ自体に大きな価値があり、私たちの暮らしは生物多様性からもたらされる恵みの上に成り立っています。

アライグマ・ハクビシンを見かけた方やお困りの方はこちらまで情報をお寄せください。



武蔵村山市協働推進部環境課環境保全係

電話：042-565-1111（内線295・296）
メール：kankyo@city.musashimurayama.lg.jp

